

内池上町に福島県では初めての博物館を建設して、その中に保之助が寄付したかずかずの収集品を展示しました。

そのため、今でもこれらの貴重な品物は、多くの人の研究に役に立っているのです。

保之助は、その功績によつて昭和三十七年に福島県文化功労賞を受賞しました。泥面、土器、石器の収集に一生をかけ、全国を歩きめぐつた保之助は、昭和四十三年四月二十六日に八十一才で、その生涯を閉じました。